



令和6年12月13日

報道関係各位

～3年ぶりのトップ10入り！～

福生市が「共働き子育てしやすい街ランキング2024」

で全国第3位（東京都では1位）を獲得しました！

福生市は、「共働き子育てしやすい街ランキング2024」（日本経済新聞社と日経BP「日経xwoman（クロスウーマン）」の調査）で全国第3位の高評価を獲得し、今回は多摩地区で唯一となるトップ10入りを3年ぶりに達成しました。

■ランキング上位常連の福生市

福生市は、他の自治体に先んじて広く全庁的に子育て施策に取り組んでおり、当ランキングでは開始の2015年～2021年で7年連続でトップ10入りしていましたが（2015年2位、2016年2位、2017年3位、2018年6位、2019年5位、2020年4位、2021年5位）。2022年と2023年は惜しくも上位入りを逃しましたが、2024年に3位に返り咲きました。



■保育士確保の取り組みや幼保小の連携などによる「保育の質」が高評価

今回の調査では、保育無償化への取り組みや保育士の配置基準などが新たに評価項目に加わり、約43の視点から自治体を評価するものとなりました。

福生市では、「子育てするならふっさ」、「こどもまんなかふっさ」をスローガンに掲げ、保育士確保のための東京都住宅供給公社（JKK 東京）との協定や、医療的ケア児の受入体制の整備など、保育の質向上に力を入れてきました。

また、幼保小の円滑な接続・連携を推進するための認可保育所・認定こども園・幼稚園と教育委員会との包括連携協定のほか、学童保育と放課後子供教室を同一校内で行う「校内交流型」を市内7校中6校で展開済みであること、そして、一部の学童クラブで平日夜に夕食を提供していることなどが高い評価につながったようです。

福生市における子育て施策の幅広さと奥深さがさらに証明されました。

【その他】詳細は下記 URL や 2次元コードをご覧ください。

<https://woman.nikkei.com/atcl/column/22/112200127/120600001/>



【問合せ】子ども政策課 Tel042-551-1733